

加湿器をなくす

加湿能力の課題

冬の適正湿度は40%以上といわれています。しかし、暖房時の乾燥対策に加湿器を置いて、一般的な据置式の加湿器（気化式）では加湿能力不足で、なかなか40%以上にまで加湿できないことが多いという課題があります。



加湿器のお手入れの手間

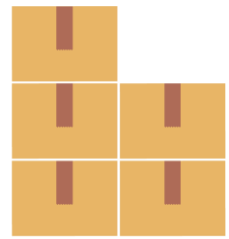
通常の加湿器は給水の手間がかかります。その上、常時湿っている部分がヌルヌルしてきたり雑菌が繁殖したりするので、こまめな清掃や除菌も必要です。また、据置式の加湿器は、使用しない期間は保管場所を取られます。



1日数度の給水



定期的な清掃



オフシーズンの保管

リキッドデシカント空調機なら

リキッドデシカント空調機は強力な加湿能力と優れた制御機能を持った外気調和装置です。外気を除塵・除菌・湿度コントロールして室内に送り込むため、加湿器は不要になります。基本的に年1回程度のフィルターの清掃のみで、室内は常に清浄化された適正湿度の空気で満たされます。

手間をかけずに
適正湿度管理ができます。

